



## 大きな夢(目標)をもとう～朝礼校長講話より～



前回、小さな目標を積み重ねる話をしました。もちろん、弥北中の教育目標・校訓は知っていると思うので、意識していると思いますが、皆さんそれぞれに、まず大きな夢(目標)がないと意味がありませんね。今日は、この、大きな夢(目標)をもつことについて話をしたいと思います。

皆さんは、今、大きな夢(目標)はありますか、できれば、それを口に出して、他の人に言うとよいと思います。できるだけ、大きな夢(目標)がよいと思います。

夢をもっている人の例として、皆さんの先輩と私の同級生の話をします。

先日、皆さんの先輩である卒業生が、須古井先生を訪ねてきました。ダンス部でがんばっていた先輩で、今、ディズニーランドで踊っているそうです。夢を叶える事ができ、今、がんばっているということです。

また、久しぶりにあった先生の同級生は、サラリーマンをしていたのですが、50歳の時に、会社を辞め衣料関係の会社を起業し、現在その会社の社長をしているそうです。50歳で会社を辞めるということは、とても勇気がいることだと思いますが、自分の夢を叶えるために決断したそうです。また、最近、ニューヨークへ行って来たそうですが、次は、アメリカで商売を行いたいという、自分の夢を広げるためにがんばっているということでした。

このような、大きな夢(目標)を達成することができる人に共通する、成長できる人には、次のような3つの条件があると思います。

「素直であること」「努力できること」「プラス思考であること」の3つです。

「素直である」とは、人の意見に耳を傾けることができること、素直に聞けることです。

「努力できる」とは、当たり前の事ですが、なかなかできない、難しいことです。言い換えれば、自分に負けない心を育てることです。例えば、先日の自問集会で、根気玉を磨くことでテスト勉強を頑張れた話をしていましたが、そのようなことです。

「プラス思考」とは、「もうダメだ、私にはできない」と考えるのではなく、「大丈夫、次はできる」と考えることです。この違いは大きいと思います。

この3つが、夢を叶える条件だと思います。これができると、大きく成長できるのではないかと思います。

今週は、自問清掃・継掃会です。伝統を継承し、自問清掃で得たことを、普段の生活でどう生かすかが大切です。

## よろしくお願ひします。～ALT ハラ・ハゼム先生～

今日から、ハラ先生に、新しくALTとして週に3日(月・火・木)、来ていただきます。朝礼では、英語で挨拶をしていただきました。(久米先生に、概要を訳していただいたものを下記に掲載します。)

おはようございます。私の名は、ハラ・ハゼムです。弥富北中学校に来ることを楽しみに待っていました。

どうか、恥ずかしがらずに、ぜひ、「ハラ先生」「ミス、ハラ」と呼んで下さい。

授業や部活動でも一緒に楽しく過ごしていきたいと思います。もっと詳しいことは、最初の授業で話すので楽しみに待っていて下さいね。

